広報津 TSU

■市長対談～佐藤三郎さん～ ……P2
■身近な地域の要望に即応します ……P4
～総合支所への権限委譲～
■津市総合計画後期基本計画を策定 ……P6
■高度救助隊発足 ……P8
■市からのお知らせ ……P10
■まちのできごと ……P16
■市長コラム・市長活動日記から ……P20

▼3月29日～31日、20年ぶりに開催され、多くの人でにぎわいました。

弁護士法人心
企業法務・過払金・借金・交通事故・後遺障害
相続・遺言・労働問題・不動産取引・刑事 他
交通事故 損害賠償額 無料診断サービス実施中
過払金 無料診断サービス実施中
弁護士 西尾有司＜三重＞ 森田清則＜愛知県＞ 斎藤美浮＜三重＞ 長谷川睦＜愛知県＞ 石井浩一＜東京＞ 荒川陽香＜愛知県＞ 田中三貴＜三重＞ 赤田光晴＜愛知県＞ 寺井渉＜三重＞ 岩橋毅彦＜愛知県＞ 柄澤愛子＜東京＞ 古田裕佳＜岐阜県＞ 川戸雄介＜三重＞ 里雅仁＜愛知県＞ 陶山智洋＜岐阜県＞
※＜ ＞内は弁護士会名です
相談料0円（過払金・借金・交通事故被害以外は初回30分程度） 夜間・土日相談可（要予約） 広告
総合受付 0120-41-2403 よいにしおさん 平日9時～22時受付 （052）485-6003 info@kokoro.la http://kokoro.la
津駅法律事務所＜三重＞ 津駅0.5分 津市羽所町345 津駅前第一ビル
松阪駅法律事務所＜三重＞ 松阪駅1分 松阪市京町508-1 101ビル
名古屋駅法律事務所＜愛知県＞ 名古屋駅0.5分
岐阜駅法律事務所＜岐阜県＞ 岐阜駅3分
豊田市駅法律事務所＜愛知県＞ 豊田市駅3分
東京駅法律事務所＜東京＞ 東京駅2分

2013 5/1 No.177

第8回

市長対談

津の海は市民の大切な宝物

伊勢湾海洋スポーツセンター
ハーバーマスター 佐藤三郎さん　　津市長 前葉泰幸

3月20日、伊勢湾海洋スポーツセンターのハーバーマスター佐藤三郎さんを前葉泰幸市長が訪ね、マリンスポーツについて、お話を伺いました。

オリンピック選手からハーバーマスターへ

市長　今日は伊勢湾海洋スポーツセンターのヨットで伊勢湾洋上に漕ぎ出しました。伊勢湾海洋スポーツセンターは1972(昭和47)年にオープンし、その3年後の昭和50年に開催された国体の会場でもあります。佐藤さんはこの国体に出場されたんですね。

佐藤　はい。かれこれ40年近く前のことになります。

市長　その後、1984年のロサンゼルスオリンピックに、そして1988年のソウルオリンピックにも出場されました。オリンピックはいかがでしたか。

佐藤　各国から1チームだけが参加できる国と国との戦いですから、国内の大会とは雰囲気も全然違いましたね。

市長　試合に向けた体制にも違いはありましたか。

佐藤　我々選手のほかにドクターやトレーナー、ヨットを準備する人など、たくさんの人が一つのチームになって大会に挑むという感じでしたね。

市長　オリンピック選手でもある佐藤さんは、平成22年から伊勢湾海洋スポーツセンターでハーバーマスターとしてお勤めいただいています。どのようなことをされているのですか。

佐藤　セーリングやマリンレジャーを安全に、そして快適に楽しんでいただくためのお手伝いやアドバイスをしています。

海の楽しさを多くの人へ

市長　佐藤さんに直接教えていただけるヨットの体験や教室がありますね。まずは、体

験コースについてお話ください。

佐藤　ここ伊勢湾海洋スポーツセンターでは、２人乗りの小型ヨットから少し大きめの４～５人乗りのヨット、モーターボートなどの体験ができます。また、今年から家族でご乗船いただくと、参加費用が20%割引される「家族割引」を始めました。

市長　ご家族だけで乗れますから気軽に楽しめますね。もう少し本格的にヨットを体験したいという人にはヨット教室も開かれていますね。

佐藤　１日コース、１泊２日コース、そしてマンツーマンで行うステップアップコースの３つがあります。

市長　さらに、レースに参加してみたいという人のためにヨットレース大会もありますね。

佐藤　初心者向けのディンギーヨットを使用したレースをはじめ、さまざまなタイプのヨットが出場できる伊勢湾オープンヨットレースを開催しています。この他にも、気軽にヨットやボートを体験できるイベントやフィッシング大会なども行っています。

市長　体験、教室、レース、イベントとさまざまな企画がありますので、ぜひ、たくさんの人に海の楽しさを味わってほしいですね。

津の海の魅力

市長　伊勢湾海洋スポーツセンターでは、船の保管・管理も行っていますが、現在何艇くらい保管されているのですか。

佐藤　現在約320艇ありますが、まだスペース的には余裕があります。

市長　利用されている人は県内・県外でみると、どのような状況ですか。

佐藤　利用されている人の３分の１が県外の人です。遠方ですと千葉県の人が保管されているんですよ。

市長　センターや津の海の評判はどうですか。

佐藤　津の海は障害物もなく、夏場は穏やかな波風でセーリングもしやすく、さらに交通のアクセスも良いと大変好評です。

市長　保管の費用はどうですか。

佐藤　他のマリーナと比べて格安になっています。

市長　ヨットをお持ちの人は、ぜひ伊勢湾海洋スポーツセンターをご利用いただきたいですね。この他にもセンター周辺にはご家族連れで楽しめる交通公園もありますし、夏には御殿場海岸でビーチバレーボール大会が開かれています。

佐藤　昔に比べると、この周辺もかなりにぎやかになりました。

市長　平成33年に開催される国体のヨット競技の候補地にも挙がっていますね。

佐藤　ぜひ、このセンターで国体を開催してほしいですね。ここで育った選手が三重県代表として活躍してもらえるように、私たちも一生懸命サポートしていきたいと思います。

市長　今日は伊勢湾海洋スポーツセンターのハーバーマスター佐藤三郎さんにお話を伺いました。気軽にマリンスポーツを楽しめ、競技選手たちにも愛される津の海は市民の大切な宝物です。ぜひ多くの皆さんにご利用いただければと思います。今日はありがとうございました。

佐藤　ありがとうございました。

佐藤　三郎さん

津市安濃町田端上野在住。昭和50年のみえ国体ヨット競技(スナイプ級)に出場し優勝。その後、オリンピックや世界大会に出場。平成22年４月から伊勢湾海洋スポーツセンターのハーバーマスターに就任

シロモチくんとゴーちゃんが語る津市政⑨

撮影場所：市一志庁舎

身近な地域の要望に即応します
～総合支所への権限委譲～

ねえねえ、シロモチくん。津市が合併して８年目になるね。その間に職員を減らしてきてるって聞いたんだけど、どのくらいになったの？

合併前は3,119人の職員がいたんだ。それを２割減らして、今年４月１日には2,507人になったんだよ。だから人件費も年間56億円減らすことができたんだ。

へえ～そうなんだ。

その間、９つの総合支所の業務や人員、権限、財源も本庁に集約してきたんだよ。

でも総合支所は合併前の市役所や役場だから、地域の中には寂しく感じている人もいたんじゃないの。

そうだね。地域の人たちからは、「身近な地域の要望が届きにくくなった」とか「総合支所が少し遠い存在になった」という声もあったんだ。本庁に集約したことで、地域の人から要望があっても、総合支所では対応できず、本庁や津北・津南工事事務所に依頼するしかなかったんだ。

そういう問題が出てきたんだね。

依頼された工事事務所では全ての支所から集まったさまざまな要望に優先順位を付けて処理していたので、すぐに回答が出せず、それが地域の不満につながったり、総合支所か

ら疎遠になる原因にもなっていたんだよ。

その「身近な地域の要望」って、どんなことなの？

道路の路肩や川の堤防、公園の草刈りをはじめ、傷んだ道路の復旧や街路樹の剪定（せんてい）、カーブミラーや区画線の設置などがあるんだ。どれも、地域の人たちにとっては、すぐに対応して欲しい要望ばかりなんだけど、総合支所に権限がないため、対応するまでに時間がかかっていたんだ。

確かに穴ぼこが開いた道路やカーブミラーがない交差点は危ないから、地域の人にとっては早く対応して欲しいよね。

そうだね。そこで総合支所が地域の要望にすぐに取り組めるよう、平成25年度から総合支所長に権限と予算が付けられたんだ。

そうなんだ。それで予算はいくらあるの？

さっき話した道路の路肩や川の堤防、公園の草刈りなどをするための費用として１億3,600万円を、その他に作業に必要な砂利や生コンクリートなどの材料を購入する費用として2,000万円の予算を総合支所に移すことにしたんだ。これで総合支所長は、直接、優先順位の高いものから順に「いつまでに行います」と自分で決められるようになるんだ。

でも専門的な仕事を総合支所だけですることはできるの。

実際に権限と財源があっても、どのように業者に発注したりすればよいか分からないといけないので、例えば「側溝の清掃だったら１ｍでいくら」というふうに定型的な作業は、あらかじめルールを決めておくことにしたんだ。

なるほど。それなら専門的な知識や経験がなくても対応できるね。

それと、各総合支所に２人ずつ、計18人の技能職員を増員したんだ。さらに総合支所をサポートするため、専門的な知識がある技術職員を津北・津南工事事務所に２人ずつ、計４人増やしたんだよ。

仕事をする人も増えるんだね。

そうなんだ。総合支所に権限、人員、財源の３つがそろうことで、これまで工事事務所に集中していて、実現までに時間がかかっていた地域の要望に、よりスピーディーに対応することができるようになるんだ。

これからは、地域の思いや願いをすぐに実現できる頼りがいのある身近な総合支所になるんだね。

環境と共生し、
心豊かで元気あふれる
美しい県都

津市総合計画後期基本計画を策定

問い合わせ　政策課　229-3101　FAX229-3330

津市総合計画後期基本計画って？

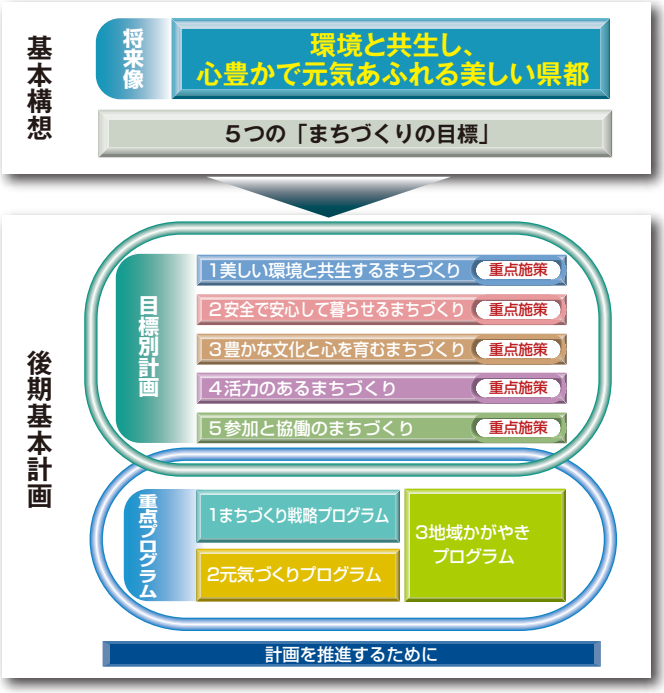
計画策定の趣旨

津市は、平成20年３月にまちづくりの基本的な方向性を示す基本構想(計画期間：平成20～29年度)と、前期基本計画(計画期間：平成20～24年度)を策定しました。昨年度末で、前期基本計画の計画期間が終了することを受け、東日本大震災をはじめ、その後の社会情勢の変化に対応しつつ、自治能力の高い自立した県都として今後のまちづくりを着実に進めるため、後期基本計画を策定しました。

計画期間

後期基本計画の計画期間は、基本構想の後半の期間となる平成25年度から平成29年度までの５年間です。

津市総合計画の構成



後期基本計画のここがポイント

その１

合併直後に策定した市民の皆さんの想いや期待が込められた基本構想を尊重し、その後の社会経済情勢の変化や前期基本計画期間中の取り組み結果を踏まえました。

その２

計画期間の５年間で、特に何に重点をおいて取り組んでいくかを明確にするため、５つのまちづくりの目標に45の重点施策を設定しました。

その３

各地区地域審議会でまとめられた「地域が望む将来像」を尊重し、その実現に向けた取り組みを位置付けました。

その４

市民の皆さんと共にまちづくりを進めるために、市民の皆さんに寄り添った、即答・即応し実現する市役所づくりを行い、市民の皆さんの高い自治意識に応えられる基礎自治体をめざすことを位置付けました。

目標別計画における主な取り組み

１ 美しい環境と共生するまちづくり

循環型社会の形成
次世代に残す自然環境の保全・創造
快適な生活空間の形成
生活基盤の整備

重点施策

- ■新最終処分場の建設推進
- ■リサイクルセンターの建設推進
- ■白銀環境清掃センターの跡地整備
- ■再生可能エネルギーの創出推進
- ■環境共生社会の実現に向けた活動推進
- ■森林の保全と整備
- ■定住の促進
- ■千歳山の整備推進
- ■水道管路の耐震化
- ■下水道の整備推進
- ■橋りょうの長寿命化
- ■新斎場の整備

２ 安全で安心して暮らせるまちづくり

安全なまちづくりの推進
健康づくりの推進と地域医療体制の充実
地域福祉社会の形成

重点施策

- ■終わりなき防災施策の強化
- ■災害に強いまちづくりの推進
- ■消防施設・通信指令システムの整備推進
- ■久居保健センターの移転整備
- ■休日・夜間応急診療所機能の充実
- ■二次救急医療体制の充実
- ■高齢者在宅健康生活支援の充実
- ■要介護高齢者への支援
- ■津市独自のこども園の設置
- ■ワーク・ライフ・バランスの推進
- ■発達支援センターの設置

３豊かな文化と心を育むまちづくり

生きる力を育む教育の推進
高等教育機関との連携・充実
生涯学習スポーツ社会の実現
文化の振興
人権尊重社会の形成

重点施策

- ■津市独自のこども園の設置(再掲)
- ■教育環境の整備
- ■新中央公民館の展開
- ■(仮称)津市産業・スポーツセンターの整備
- ■文化施設の経営改善
- ■津城跡の保存・管理
- ■多気北畠氏城館跡周辺の保存・管理

４活力のあるまちづくり

自立的な地域経済の振興
交流機能の向上
観光の振興

重点施策

- ■産業拠点を中心とした積極的な企業誘致の展開
- ■農業経営の強化と農地の保全活用
- ■獣害対策の推進
- ■森林施業の推進
- ■漁業基盤の整備
- ■商店街の振興
- ■都市核の整備
- ■副都市核の整備
- ■新都心軸の形成
- ■河芸道の駅の整備推進
- ■ＪＲ名松線復旧プロジェクト
- ■人々が行き交う津づくり

５参加と協働のまちづくり

市民活動の促進
市民との協働の推進

重点施策

- ■ニーズに応える市民活動の支援
- ■即答・即応し実現する市役所づくり
- ■総合支所と地域住民との協働

重点プログラム

重点プログラムは、まちづくりの目標に基づく事業を効果的に組み合わせ、一体的・総合的に取り組むことで、事業間の連携と相乗効果を引き出そうとするものです。後期基本計画では、各目標別計画に掲げる重点施策を、市民生活のさまざまな局面で捉え、プログラムとして再整理し位置付けました。

まちづくり戦略プログラム

まちづくりの資源を広域的かつ一体的に捉え、戦略的に推進するためのプログラム

- 未来を拓(ひら)く都市空間形成プログラム
- 自然の恵みの価値創造プログラム
- 海に開くまちづくりプログラム
- 持続可能な地域形成プログラム
- 歴史と文化の拠点形成プログラム
- 健康とスポーツの振興プログラム

元気づくりプログラム

人と人とのつながりを大切にした元気なくらしづくりのためのプログラム

- 住みやすさ向上プログラム
- 元気な人づくりプログラム
- 若者定住プログラム
- 交流による活力創造プログラム
- 津らしさ実感プログラム

目標別計画の重点施策を再整理

地域かがやきプログラム

市域の東部・北部・中部・南部の４つのエリアの特性を活かした地域振興施策を展開

- **東部エリア**
  ～キラリと輝く人づくり・まちづくり～
  拠点を活かした地域づくり、社会を担う人づくり、地域連携による交流の推進
- **北部エリア**
  ～都市や自然と共存するふれあいの里づくり～
  スポーツ・レクリエーション活動等の促進、地域資源を活かした活力の創造、自然と親しむ環境づくり
- **中部エリア**
  ～“みのり”と“ぬくもり”の郷(さと)づくり～
  温泉リフレッシュゾーンの魅力アップ、食のブランド化、地域力の再興
- **南部エリア**
  ～健康で暮らせる自然と歴史の地域づくり～
  健康で元気な人づくり、自然の恵みの価値創造、歴史と文化の拠点の整備

特色ある地域独自の取り組み

計画を推進するために

後期基本計画を着実に推進するために、自治体としてあるべき姿勢を明らかにしました。

- 行財政改革の推進による健全財政の確保
- 行政経営システムの構築
- 電子自治体の推進
- シティプロモーションの展開(重点施策)
- 望まれる基礎自治体をめざして

津市総合計画は津市ホームページからダウンロードできます。 HP 津市総合計画 検索

大規模災害に備える

高度救助隊発足

HYPER RESCUE

問い合わせ　警防室　☎254-1601　FAX256-7755

救助のエキスパート 高度救助隊

津市消防本部では、南海トラフの巨大地震などの大規模災害に備え、４月に「高度救助隊」を発足させました。

高度救助隊は、これまでの特別救助隊よりさらに専門性や高度な技術をもった救助のエキスパート部隊です。画像探索機などの高度救助用器具を装備し、特別な教育・訓練を受けた隊員で構成しています。現在、12人の隊員を配属し、２班体制で活動しています。救急救命士の資格を持った隊員も含まれ、災害現場で、まさに救助中の段階から救命処置をすることができます。

より多くの命を救うために

高度救助隊の発足に併せて、救助工作車Ⅲ型(四輪駆動)を導入しました。この車には、高度救助用器具をはじめ、さまざまな災害に対応するための装備を載せています。

暗闇での活動をしやすくする装置や、小型カメラ、電磁波やわずかな音で生存者の位置が分かる機械など。隊員たちが、これらを使って取り残された人を見つけ出し、救助します。これまで救助が難しかった場面でも、より多くの命を救うことが期待できます。

ＬＥＤ照明装置
ＬＥＤ照明を採用し夜間の活動が容易に

■高度救助用器具

地震警報器

地震の発生を検知し、震災現場で活動する隊員に音や光で知らせます。

電磁波探査装置

電磁波により、倒壊建物等に取り残された人の心臓の鼓動や肺の動きを捉え、位置を特定します。

画像探索機

がれきなどの隙間に小型カメラを挿入し、モニターに内部の様子を映し出します。また、内部の温度やガス濃度も測定できます。

地中音響探知機

人の耳では聞き取れないような、ごくごく小さな音をキャッチし、土砂やがれきの中に取り残された人の存在を確認します。

熱画像直視装置

人が発する熱などを感知し、暗闇や煙の中に取り残された人を探し出します。

夜間用暗視装置

暗闇でも安全に活動できる視界を確保します。

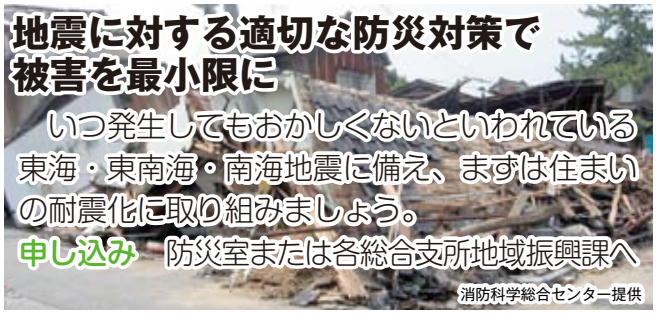
■救助工作車Ⅲ型の装備

■高度救助隊員の証

高度救助隊員は、左腕に隊員の証である「高度」の文字が入ったエンブレムを付けています。

耐震診断・耐震補強でわが家の防災対策

問い合わせ　防災室　☎229-3104　FAX223-6247



木造住宅無料耐震診断

昭和56年５月31日以前に建築(着工)された木造住宅の耐震診断を無料で行います。

木造住宅耐震補強計画事業補助金

耐震診断の評点が1.0以上となる補強計画(耐震補強設計)の作成などの費用を補助します。これから耐震補強設計を行い、原則、来年１月までに完了する見込みのものに限ります。

木造住宅耐震補強事業補助金

耐震補強後の評点が0.7以上1.0未満、または1.0以上となる耐震工事の費用を補助します。耐震工事をこれから行い、原則12月までに完了する見込みのものに限ります。

家具等転倒防止対策事業補助金

自らが居住する住宅で、地震による転倒を防止するために家具などを固定する費用を補助します。三重県木造住宅耐震促進協議会の会員で、三重県木造住宅耐震補強マニュアル講習会を修了した人などが取り付ける場合に限ります。

耐震シェルター設置事業補助金

自らが居住する住宅の１階部分に、耐震シェルターなどを設置する費用を補助します。

なお、補助対象となる耐震シェルターなどは限られますので、詳しくはお問い合わせください。

■各補助金の要件など

		木造住宅無料耐震診断	木造住宅耐震補強計画事業補助金	木造住宅耐震補強事業補助金	家具等転倒防止対策事業補助金	耐震シェルター設置事業補助金
対象者の要件	市内に住民登録がある		○	○	○	○
	対象住宅を所有している	○		○		
	世帯全員の年齢が65歳以上					○（いずれか）
	障がいのある人と同居している					○（いずれか）
対象住宅の要件	申請者が居住している				○	○
	昭和56年以前の木造住宅	○	○	○		○
	２階建て以下の住宅					○
	３階建て以下の住宅	○	○	○		
	耐震診断の結果 評点が0.7未満		○	○		○
申請に必要な書類など	申請書	○	○	○	○	○
	印鑑		○	○	○	○
	対象者の要件が確認できる書類		○	○	○	○
	見積書		○	○		○
	耐震診断結果		○	○※		○
	耐震補強計画書			○※		
募集数		予算の範囲内				
補助金額		—	費用の２／３（最高16万円）	金額は要件による〔最高115万円 ただし、耐震補強工事と同時にリフォーム工事を行う場合は最高135万円〕	費用の９／10（最高１万円）	費用の２／３〔最高25万円 ただし、三重県型「耐震シェルター」は最高40万円〕

※木造住宅耐震補強計画事業補助金を受けている場合、耐震診断結果および補強計画書は不要です。
※補助金額は変更する場合があります。

市からのお知らせ

○料金の記載のないものは無料
○受付時間　原則として土・日曜日、祝・休日を除く8時30分～17時15分

お知らせ

地域の市民清掃デー

環境政策課
229-3258　229-3354

地域や自治会の皆さんの協力により、道路や公園などの清掃を行います。ごみのないきれいなまちづくりにご協力ください。

とき

地域	とき	問い合わせ
津	９月下旬予定	環境政策課 229-3258
久居	６月２日(日) 時間と雨天時の判断は自治会により異なる	久居総合支所 地域振興課 255-8843
河芸	６月～11月に各自治会単位で実施	河芸総合支所 地域振興課 244-1706
芸濃	５月26日(日) ８時～11時 荒天時は６月２日(日)	芸濃総合支所 地域振興課 266-2516
美里	各自治会単位で実施	美里総合支所 地域振興課 279-8118
安濃	５月26日(日) ８時～10時 荒天時は６月２日(日)	安濃総合支所 地域振興課 268-5517
香良洲	５月12日(日) ８時30分～10時 小雨決行	香良洲総合支所 地域振興課 292-4308
一志	５月26日(日) ９時～12時 雨天中止(小雨決行)	一志総合支所 地域振興課 293-3008
白山	６月９日(日) ８時30分～10時 雨天中止(延期なし)	白山総合支所 地域振興課 262-7032
美杉	６月２日(日) 各自治体単位で実施のため日程が異なる場合あり	美杉総合支所 地域振興課 272-8088

5月の献血(400ml)

地域医療推進室
229-3372　229-3287

とき・ところ

とき(5月)	ところ
13日(月) ９時～11時30分 12時30分～16時	市本庁舎
22日(水) ９時30分～11時	市久居庁舎

対　象　男性17歳～69歳、女性18歳～69歳で、男女とも体重が50kg以上の人　※65歳以上の人は、60歳～64歳の間に献血経験のある人

イベント

ふれあいのかおり 渚のフェスティバル

香良洲総合支所地域振興課
292-4308　292-4318

とき　５月26日(日)９時30分～15時

ところ　香良洲公園、香良洲海岸
※荒天の場合は香海中学校

内　容　特産品バザー、ステージショー、潮干狩り、海岸清掃、お楽しみ抽選会など

募　集

歴史講座 伊勢参宮と津市の街道

教委生涯学習課
229-3248　229-3257

津市の歴史に関連したテーマを４回シリーズで開催します。

とき・内容

いずれも土曜日10時～11時30分

とき(６月)	内容
１日	古代の東海道と参宮路 岡田登さん(皇學館大学教授)
８日	足利義満の伊勢参宮 岡野友彦さん(同教授)
22日	足利義持の伊勢参宮 岡野友彦さん(同教授)
29日	江戸時代の参宮街道 岡田登さん(同教授)

ところ　市芸濃庁舎2階大会議室
定　員　抽選60人
受講料　2,000円(４回分)
申し込み　はがき、またはＥメールで「歴史講座」と明記し、郵便番号、住所、氏名、電話番号を教委生涯学習課(〒514-8611 住所不要、229-3248@city.tsu.lg.jp)へ
締め切り　５月17日(金)必着

やるぞぶっさん!! 津市物産まつり

5月18日(土)10時～16時
大門大通り商店街アーケード内

豊かな自然と長い歴史に育まれた津の物産を一堂に集めた販売・展示や、津の物産が当たるビンゴゲーム大会など、「つのええもん」のうまさ(美味さ・巧さ)を堪能してください。

津の物産品コーナー
食品、お菓子、農林水産物、地酒、工芸品の販売・展示

物産・観光交流コーナー
市外・県外の物産品の販売や観光ＰＲ

体験コーナー
チリメンモンスターを探そう!

ステージアトラクション
- ちびっこ武者行列(津幼稚園)
- 子ども唐人踊り(子ども唐人・唐人踊りを継ぐ会)
- マジックショー

前回の様子

同日開催 津観音縁日祭
11時～20時 津観音境内
15時30分～AZU来津! LIVEも開催

問い合わせ　商業振興労政課
229-3169　229-3335

家庭教育支援コーディネーター養成講座（基礎コース）

教委生涯学習課
☎229-3248　FAX229-3257

地域の子育てや家庭教育を支援するコーディネーターを養成するための講座を、高田短期大学と共催で開催します。

とき・内容
いずれも火曜日10時～12時

とき	内容
6月4日	家族と子育て支援 寳來敬章さん（高田短期大学助教）
11日	望ましい親子関係と子ども理解 上村晶さん（同助教）
18日	子どもの生活と保健 宮﨑つた子さん（同教授）
25日	子どもの食と栄養 鷲見裕子さん（同教授）
7月2日	子どもの心理 小池はるかさん（同准教授）
9日	豊かな子育て環境と音楽 三宅啓子さん（同教授）

ところ　豊が丘会館
定　員　抽選30人
受講料　1,000円（6回分、資料代・保険代含む）
申し込み　はがき、またはEメールで「家庭教育希望」と明記し、住所、氏名、年齢、電話番号を教委生涯学習課（〒514-8611　住所不要、✉229-3248@city.tsu.lg.jp）へ
締め切り　5月17日（金）必着

■託児を行います（無料）
託児を希望する人は、託児の人数・年齢を申込時にお知らせください。講座締切日以後の申し込みはできません。

津市環境審議会委員を公募

環境政策課
☎229-3139　FAX229-3354

市長の諮問に応じて環境の保全と創造に関する重要事項や、環境基本計画の変更に関する事項を調査・審議する環境審議会委員を公募します。環境審議会は、年間4回程度、平日に会議を開催します。

対　象　次の全てを満たす人
- 市内に在住・在勤・在学で4月1日現在20歳以上の人
- 環境の分野に関心が高く、知識・経験のある人
- 本市の議員・常勤職員、または本市の他の審議会等の委員でない人

任　期　委嘱した日から2年間
募集人数　4人程度（選考あり）
募集期間　5月8日（水）～22日（水）必着
報　酬　審議会1回につき9,000円
応募方法　環境政策課または各総合支所地域振興課にある申込用紙に必要事項を記入し、800字程度の作文「津市の環境について思うこと」（様式自由）を添えて、直接または郵送、ファクス、Eメールで環境政策課（〒514-8611　住所不要、✉229-3139@city.tsu.lg.jp）または各総合支所地域振興課へ　※申込用紙は、津市ホームページからもダウンロードできます。記入された個人情報は、選考以外には使用しません。

（仮称）津市久居ホール整備基本計画検討委員会委員を公募

文化振興課
☎229-3250　FAX229-3247

（仮称）津市久居ホールの整備のための基本計画策定に向けた検討委員会の委員を公募します。

対　象　市内に在住で5月1日現在20歳以上の人　※本市の議員・常勤職員を除く
任　期　委嘱した日から来年3月まで（予定）
定　員　男女各1人（選考あり）
応募方法　文化振興課または各総合支所地域振興課にある応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送で文化振興課（〒514-0056　北河路町19-1　メッセウイング・みえ内）へ　※応募用紙は津市ホームページからもダウンロードできます。
締め切り　5月31日（金）消印有効

ハートボートみえ
HEART BOAT MIE

5月12日（日）10時～16時
津市モーターボート競走場

地元飲食店による出店、地元物産品・食品・手作り品などの販売、アロマ・クラフト作りなどの体験、ダンス、大道芸パフォーマンスなど盛りだくさんです。各ブースの当日売り上げの一部は、東日本復興支援の義援金とします。
入場料　100円（20歳未満は無料）

間寛平
特別チャリティー講演会

13時30分～（開場は13時）
ツッキードーム

演　題　「アースマラソンの裏側全て話します～前立腺がんを乗り越えて～」

定　員　先着800人　※当日10時から「保険クリニック」ブース（ハートボートみえ会場内）で整理券を配布
入場料　無料

間寛平さん

問い合わせ　競艇事業課　☎224-5106　FAX224-9944

募　集

グリーンのカーテンを普及しよう

環境政策課
☎229-3212　FAX229-3354

■講座

とき・ところ
いずれも10時～11時30分

とき（6月）	ところ
3日(月)	サン・ワーク津 研修室
4日(火)	安濃中公民館 美術室
5日(水)	久居公民館 講座室3
6日(木)	白山公民館 農民研修室

定　員　先着各20人
対　象　市内に在住・在勤・在学の人
内　容　講話「家庭でできる地球温暖化防止対策」、グリーンのカーテンの設置・育成の説明と実演　※ゴーヤの苗木を配布します。
持ち物　筆記用具
申し込み　電話で環境政策課へ
申込期間　5月8日(水)9時～24日(金)17時

■ゴーヤの種を配布(無料)
と　き　5月8日(水)9時～
ところ　環境政策課、各総合支所地域振興課
※1人につき1袋を配布、無くなり次第終了

津市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル

スポーツ振興課
☎229-3254　FAX229-3247

■市民大遠足in白山
子どもから高齢者までどなたでも気軽に楽しめます。家族や仲間でご参加ください。
と　き　6月9日(日)9時30分集合　※小雨決行
集合解散場所　電車利用…近鉄榊原温泉口駅、自家用車利用…倭小学校
定　員　先着200人
費　用　400円
持ち物　コップ、タオル、雨具、日よけの帽子、飲み物
内　容　白山郷土資料館、倭白山比咩神社、成願寺などを歩いて訪ねます。電車利用コース8㎞は13時30分ごろ解散、自家用車利用コース6㎞は12時30分ごろ解散
※おにぎりとお茶を振る舞います。

申込期間　5月7日(火)～30日(木)

■アクアスポーツフェスティバル
楽しいアクアビクスと奥村幸大さん(アテネオリンピック男子400mメドレーリレー銅メダリスト)による、ためになる競泳のワンポイントアドバイス。どちらか一方のみでも参加できます。
と　き　6月23日(日)13時30分～16時30分
ところ　津市民プール
対　象　小学生以上　※小学生は保護者同伴
定　員　先着80人
費　用　300円
申込期間　5月10日(金)～6月17日(月)

いずれも
申し込み　直接または郵送、ファクスでスポーツ振興課(〒514-0056 北河路町19-1 メッセウイング・みえ内)へ　※詳しくはスポーツ振興課、津市体育館、津市民プール、各総合支所地域振興課にある開催チラシをご覧ください。

新たに文化財に指定　岩田橋銅製擬宝珠

岩田橋銅製擬宝珠が、新たに津市指定有形文化財(工芸品)に指定されました。

岩田橋銅製擬宝珠は、津藩2代藩主藤堂高次によって架設された岩田橋の欄干に取り付けられていたものです。もとは14個ありましたが、現在は4個が残り、うち1個は宝珠状の部分を欠失しています。

岩田橋銅製擬宝珠4個

胴部に刻まれた銘文から、寛永12(1635)年に津の鋳物師、辻吉種・重種兄弟によって製作されたことが分かります。兄弟の作として現存する数少ない作例の一つとして、また、鋳物師辻家の初期作品として貴重なものです。

擬宝珠が取り付けられていた岩田橋

今回の指定で、津市内の指定文化財は合計402件になりました。

問い合わせ　教委生涯学習課　☎229-3251　FAX229-3257

公民館教養講座 親子パン教室

片田公民館
☎・FAX237-1513

と　き　5月25日(土)9時30分～12時
ところ　片田公民館
内　容　かわいいパン作り
対　象　市内に在住・在学の小学生と保護者
定　員　先着8組
受講料　1組300円(別途材料費1組400円が必要)
申し込み　直接片田公民館へ
申込期間　5月10日(金)～20日(月)

ホタル観察会

環境保全課
☎229-3140　FAX229-3354

と　き　6月8日(土)19時～21時　※小雨決行
ところ　市内(後日、参加者に連絡)
内　容　ホタルについて学習した後、観察します。
対　象　小・中学生と保護者
定　員　抽選30組
申し込み　環境保全課へ
申込期間　5月7日(火)～13日(月)

特定施設入居者生活介護事業者の公募

介護保険課
☎229-3149　FAX229-3334

第5期介護保険事業計画に基づき施設等の整備を進めるため、特定施設入居者生活介護事業者を公募します。応募方法など詳しくは、津市ホームページをご覧ください。

計画地域　市内全域
整備数　平成26年度整備計画分60床(新設・増設のみ)

津市民文化祭

問い合わせ　文化振興課　☎229-3250　FAX229-3247

今年度も津市民文化祭を開催します。ぜひご来場ください。

部門	催し物	と　き		ところ	参加費・入場料
美術	書道展・工芸美術展	5月22日(水)～26日(日)	9:30～16:30 最終日は16:00まで (入場は終了時刻の30分前まで)	津リージョンプラザ生活文化情報センター、ギャラリー	無料
	日本画展	6月19日(水)～23日(日)			
	洋画展	6月26日(水)～30日(日)			
	写真展	7月3日(水)～7日(日)			
生活文化	茶の湯大会	5月25日(土)・26日(日)	9:30～15:30	津リージョンプラザ生活文化情報センター、ギャラリー	300円(呈茶券)
	諸流いけばな展	11月9日(土)・10日(日)	9:30～16:30 最終日は16:00まで	津リージョンプラザ生活文化情報センター	無料
文芸	川柳大会	5月19日(日)	10:00～16:00	橋北公民館研修室A	1,000円
	短歌大会	6月8日(土)	13:00～16:30		各500円
	俳句大会	6月9日(日)	13:00～16:00		
	連句大会	6月30日(日)	10:00～16:00		
舞台芸術	謡と舞の会	5月18日(土)	12:30～16:30	サンヒルズ安濃ハーモニーホール	無料
	邦楽と舞踊の会	5月19日(日)	13:00～16:00	津リージョンプラザお城ホール	
	民踊新舞踊の会	5月26日(日)	13:00～16:00	サンヒルズ安濃ハーモニーホール	
	民謡の会	6月16日(日)	10:00～16:00	サンヒルズ安濃ハーモニーホール	
	吹奏楽の午後	7月20日(土)	13:30～15:30	白山総合文化センターしらさぎホール	
	演劇	8月10日(土)・11日(日)	10日 18:30～ 11日 13:30～	津リージョンプラザお城ホール	前売り：大　人1,500円 中高生1,000円 小学生　600円 当日：大　人1,800円 中高生1,200円 小学生　700円
	洋舞フェスティバル	8月17日(土)	14:00～16:00	津リージョンプラザお城ホール	無料
	津市民吟剣詩舞の集い	8月25日(日)	10:00～16:30	サンヒルズ安濃ハーモニーホール	
出会いの広場ミニコンサート		5月29日(水)・30日(木)	12:15～12:45	津リージョンプラザ出会いの広場	無料
文化講演会 ～？「発見塾」～		5月25日(土)、7月27日(土)、9月28日(土)、11月30日(土)、来年1月25日(土)、3月22日(土)	13:30～15:00	津リージョンプラザ2階健康教室 (ただし、5月は久居地域、来年1月は芸濃地域を予定)	無料

※内容を変更する場合があります。音楽部門は9～10月に出演団体を募集し、来年1～3月に開催予定です。

市民活動紹介 みんなでつながろ

問い合わせ　対話連携推進室
☎229-3110　FAX229-3366

特定非営利活動法人 海の達人
～海のルールを理解して楽しんで～

代表の大野木博久さんは離島の出身で、海の楽しさ、厳しさを身近に感じながら育ったそうです。その経験から、海の大切さや楽しみ方をもっといろんな人に知ってもらおうと、平成18年に「海の達人」を立ち上げました。

「マリンスポーツ＝敷居が高い」というイメージをなくそうと始めた「海のバリアフリーまつり」は、障がいがある人たちの発表の場にもなり、多くの人が集う交流の場になっています。「海はとても身近なものなのに、よく知らない人が多い。大人だけでなく、ぜひ子供たちにも海を学んでほしいですね」そう語る大野木さんは、津の海が子どもたちの笑顔があふれる素敵な海になることを願っています。

カヌーの指導をする大野木さん

●主な活動内容
- 海の達人講座(クルージング教室など)
- 海の運動会、海のバリアフリーまつりの開催
- うみの自然体験教室(干潟の探索など)

●問い合わせ
海の達人事務局(マリーナ河芸内)
☎245-5001

市民活動を応援します！

問い合わせ　対話連携推進室
☎229-3110　FAX229-3366

地域の課題解決や地域振興などの公益的な活動に取り組んでいる団体や、これから取り組もうとしている団体を対象に、平成25年度の活動経費の一部を支援します。国や他の地方公共団体から財政的な支援を受けている団体は、対象になりません。

応募方法　対話連携推進室、各総合支所地域振興課にある申請書に必要事項を記入し、対話連携推進室、各総合支所地域振興課へ直接提出。または、郵送、ファクス、Eメールで対話連携推進室(〒514-8611　住所不要、✉229-3110@city.tsu.lg.jp)へ　※申請書は津市ホームページからもダウンロードできます。

締め切り　6月7日(金)必着

選考方法　6月30日(日)13時から開催する公開審査会「市民セレクション」で、プレゼンテーションを行い決定

支援部門

■市民活動団体設立等支援部門

対　象　市内に活動の拠点を置く次の団体
①今年度内にＮＰＯ法人の設立登記が完了する予定の市民活動団体
②２人以上の構成員で市民活動団体を設立しようとする、または、２人以上の構成員で設立後１年を経過していない市民活動団体

対象経費
①ＮＰＯ法人の設立認証申請に要する経費
②公益的な活動を行う市民活動団体の設立に要する経費、または、設立後１年を経過していない市民活動団体の運営に要する経費。原則として飲食費、人件費は除く

交付額　対象経費の２分の１(最高10万円)

■市民活動推進部門

対　象　構成員が２人以上で、市内で自主的な活動をしている自治会や市民活動団体

対象経費　応募団体が主体的に取り組む公益的な活動(個人活動を除く)に要する経費。原則として飲食費、人件費、活動組織の運営管理に関する経費は除く

交付額　対象経費の２分の１(最高20万円)

事業報告会を開催

昨年度の事業実施団体による報告会を開催します。応募の参考に、ぜひお越しください。

と　き　5月26日(日)９時～

ところ　津リージョンプラザ２階健康教室

児童福祉週間　君がいる　ただそれだけで　うれしいよ

平成25年度児童福祉週間標語

子どもが家庭や地域で豊かな愛情に包まれ、夢と希望を持って次世代の担い手として個性豊かにたくましく育っていく環境・社会づくりは、とても重要です。子どもの健やかな成長についてみんなで考えようと、毎年５月５日の「こどもの日」から１週間を「児童福祉週間」と定めています。これにちなみ、児童館でイベントを開催します。

◆すばるこどもフェスティバル

と　き　５月11日(土)10時30分～17時

ところ　すばる児童館

内　容　遊びうた・ふれあい遊び(事前申し込みが必要)、大道芸、ゲーム大会など

ゲーム大会

問い合わせ　同児童館(☎236-0115)

◆さくら児童館子どもまつり

と　き　５月12日(日)10時～14時

ところ　さくら児童館

内　容　輪なげ、スーパーボールすくい、ヨーヨーつり、バルーンアート、消火訓練体験、ビンゴゲーム大会など

スーパーボールすくい

問い合わせ　同児童館(☎225-3160)

ご利用ください　育児の援助

◆子育て支援ショートステイ

保護者が、病気や出産、冠婚葬祭など、一時的に養育が困難になったとき、児童福祉施設などで、児童を預かります。

問い合わせ　こども総合支援室

☎229-3284　FAX229-3334

◆子育て支援センター

乳幼児を育てている人を対象に、親子同士の交流や園児との交流、行事の開催、育児相談などを行っています。

子育て支援センター	問い合わせ
高茶屋地域子育て支援センター「かるがも」	高茶屋保育園内 ☎234-2063
愛・子育てひろば	白塚愛児園内 ☎232-3214
子育て支援センター「どんぐり」	久居保育園内 ☎259-0080
子育てひろば「にこにこらんど」	みらいの森ゆたか園内 ☎244-1515
芸濃子育て支援センター「ぷちぷち」	芸濃保健福祉センター内 ☎265-6288
さつき保育園地域子育て支援センター「キッズルーム」	キッズルーム ☎246-6109
安濃子育て支援センター「わくわくランド」	サンヒルズ安濃内 ☎268-5832
浜っ子幼児園子育て支援センター	浜っ子幼児園内 ☎292-3499
川合かんがるールーム	川合保育園内 ☎293-1633
地域子育て支援センター「ブルーベリー」	風の子藤水保育園内 ☎070-5441-0838
白山保育園子育て支援センター「どんぐり」	白山保育園内 ☎264-0080
子育て支援センター「さくらんぼ」	藤水保育園内 ☎225-1501
MaiMaiくらぶ	美里さつき保育園内 ☎279-2000
子育て支援センター「わくわくの森」	第二はなこま保育園内 ☎238-1616
子育て支援ひろば安濃津ろまん	安濃津ろまん内 ☎272-4133

◆一時預かり・一時保育

育児疲れの解消や疾病などで、一時的に保育が必要な児童を一部の保育所で預かります。

問い合わせ　こども家庭課

☎229-3167　FAX229-3334

津市ファミリー・サポート、緊急サポート提供会員養成講座

津市ファミリー・サポート・センターは、子育ち・子育てを支援してほしい人(依頼会員)の要望に応じて、支援が可能な人(提供会員)が子どもを一時的に預かることで、子育ち・子育てを支えていくシステムです。あなたも提供会員として、養成講座に参加してみませんか。

と　き　６月15日～30日の土・日曜日(全６回)

ところ　久居総合福祉会館研修室

受講料　無料(別途テキスト代2,000円が必要)

申し込み　津市ファミリー・サポート・センター(☎236-0120、FAX236-0121)へ

問い合わせ　こども総合支援室　☎229-3284　FAX229-3334

まちのできごと

Events of the city

芸濃小 初めての卒業生 ▶ 3/19

芸濃小学校で、統合後初めての卒業式が行われました。最高学年として学校を引っ張ってきた６年生45人が、学びやを巣立ちました。

郷土芸能と食の協演 ▶ 3/17

河芸公民館で、郷土芸能ふれあいフェスティバルが開催されました。市内の13団体による演舞や演奏の他、鍋やうどんの振る舞いもあり、訪れた人の目と耳、そして舌を楽しませていました。

力作が勢ぞろい ▶ 3/9・10

講座生の作品を発表する久居公民館まつりが開催されました。作品展示の他に各種体験コーナーなどがあり、会場は多くの人でにぎわいました。

ふるさとを歩こう ▶ 3/20

一志町片野から松阪市嬉野宮古町まで、歴史を学びながら歩く「故郷探訪講座」が開催されました。参加者たちは路地を歩きながら、飾り瓦のある土蔵や街道に建てられた道標などについての解説に耳を傾けていました。

来て見て確認！空き家見学会 ▶ 3/17

津市空き家情報バンクに利用登録している人を対象に空き家の見学会を開催しました。津市田舎暮らしアドバイザーから、田舎暮らしの様子や体験談などのアドバイスがあり、参加した皆さんは熱心に耳を傾けていました。

▶3/29～31
津市指定無形民俗文化財

香良洲お木曳き行事

20年に一度

地域のみんなの力を合わせて

9つの地区の工夫を凝らした

お木曳き車

香良洲の街中に響き渡る

音頭

煙の怖さを体感 ▶3/7

火災が起ったときに備えて、津市消防団美里方面団アザリア分団が、みさと幼稚園で防火啓発を行いました。園児たちは、火災時の安全な避難方法を学んだり、煙体験で煙の怖さを体感したりしました。

親子そろってお話し会 ▶3/17

津リージョンプラザで、絵本のお話し会「子どもにウケるお話大作戦!!」が開催されました。音楽を交えた絵本の読み聞かせや、絵本の読み方・選び方の解説などがあり、子どもも大人も楽しめる一日になりました。

みんなの情報掲示板

お知らせ

津市民体育大会・津市民スポーツ教室

津市民体育大会・津市民スポーツ教室の日程などの案内は、本年度から津市スポーツ協会のホームページでお知らせしていきます。

問津市スポーツ協会事務局(☎273-5522)

昨年の津市民体育大会ソフトボールの部

HP 津市スポーツ協会　検索

イベント

津人教記念講演会

日5月19日(日)13時20分～14時55分　場サンデルタ香良洲　内大北規句雄さん(大阪市立大学非常勤講師)による講演「わたしたちが　まちをつくり　ひとをつくる」

問津市人権・同和教育研究協議会事務局(☎265-5547)

情熱よさこい祭inしらさぎ～東西踊り合戦～

元気いっぱいのよさこいチームが東西に分かれて踊ります。食事や買い物が楽しめる物産展もあります。

日5月12日(日)10時～16時30分　場白山総合文化センター　問同実行委員会(白山総合支所地域振興課内、☎262-7011)

各チームが勇壮な演舞を披露

文化講演会三重大学シリーズ？「発見塾」(無料)

日5月25日(土)13時30分～　場久居総合福祉会館　内成岡市さん(三重大学大学院生物資源学研究科教授)による講演「上野英三郎・忠犬ハチ公・三重高農農業土木科について」

問津文化協会(☎228-8393)

近鉄久居駅東口の緑の風公園にある銅像

募　集

防災講演会

日6月1日(土)13時30分～16時　場県人権センター(一身田大古曽)　内多森成子さん(お天気キャスター)と草野富二雄さん(津地方気象台長)による講演「いのちを守る防災情報」など　定300人

申5月29日(水)までの9時～17時に、津地方気象台防災業務課(☎228-6818)へ　※土・日曜日、祝・休日を除く

子ども会洋上教室

日8月18日(日)～24日(土)　※6泊7日　場北海道内　対市内に在住の小学5・6年生(子ども会会員優先)　定200人　費6万3,000円

申6月28日(金)までに津市青少年センターにある所定の申込書に必要事項を記入し、津市子ども会育成者連合会事務局(教委生涯学習課青少年センター内、☎225-7172)へ

昨年の洋上教室

わんぱくデイキャンプ

日6月1日(土)9時30分～15時　場津市青少年野外活動センター(神戸)　内飯ごう炊さんやカレー作り、マッチの使い方　対市内に在住・在学の小学1～3年生　定先60人　費1,200円

申5月8日(水)8時30分から直接または電話で同センター(☎228-4025)へ

飯ごう炊さんの様子

アフリカへ毛布をおくる運動

家庭で使わなくなった毛布をアフリカの人たちに寄付しませんか。同時に輸送費1,000円の募金も行っています。　※天然繊維の毛布や小さい毛布、汚れのある毛布などを除く

日5月26日(日)10時～15時　場市本庁舎北側

問同運動推進委員会津事務局(☎090-8079-3942)

FAN・fun ソフトバレーボール大会

日６月９日(日)　場久居体育館　定先フリーの部、40歳以上の部、各18チーム　費2,500円
申５月20日(月)～27日(月)に所定の申込用紙に必要事項を記入し、ファクスでひさい総合型地域スポーツ・レクリエーションクラブFAN・fun事務局(FAX253-4322)へ
問同事務局担当(☎253-4322)

親子カンフー・太極拳講習会

日５月26日(日)13時～15時　場県人権センター　対小学生までの子どもと保護者　費１組1,000円(保険料を含む)
申５月20日(月)までに郵送または電話、ファクスで住所、子どもと保護者の氏名、生年月日、性別、電話番号を三重県武術太極拳連盟(〒514-0031 北丸之内202、☎227-0470、FAX224-4311)へ

健　康

転倒予防教室(無料)

日５月30日(木)10時～11時30分　場津センターパレス２階ホール　内「薬の豆知識」の講話と転倒予防体操　※要約筆記あり
対市内に在住の60歳以上の人
定先60人
申５月16日(木)から電話で津市社会福祉協議会津支部(☎213-7111)へ

無料相談コーナー

一日合同行政相談所

日５月24日(金)10時～15時　※受け付けは14時45分まで　場ポルタひさい３階多目的研修室Ａ・Ｂ・Ｃ　内登記、年金、税、相続、消費生活、交通事故、法律問題などに弁護士、行政相談委員、国・県・市職員などが対応します。　※弁護士による相談は予約が必要。　定先16人
申５月17日(金)８時30分から電話で久居総合支所生活課(☎255-8839)へ
問三重行政評価事務所(☎227-6661)

法的な困りごとは法テラスへ

日平日９時～21時、土曜日９時～17時　※祝･休日、年末年始を除く　内法的トラブルの解決に役立つ法制度や相談窓口の情報の提供
問法テラスコールセンター(法的トラブル…☎0570-078374、犯罪被害者相談…☎0570-079714)

金融ほっとライン(東海)

金融サービスを利用している皆さんからのご意見、ご相談を受け付けています。
日毎週月～金曜日９時～12時、13時～17時
問東海財務局(☎052-951-9620)

多重債務相談窓口

多重債務で悩んでいる人の相談窓口です。
日毎週月～金曜日９時～12時、13時～17時
問東海財務局(☎052-951-1764)

行政書士定例相談(面談は要予約)

日毎月第２木曜日10時～16時　※祝･休日、年末年始を除く　場三重県行政書士会事務局(広明町)　内許認可等の申請書類の作成や提出手続きの代理、契約書等の権利義務、事実証明の作成などに関する相談
申同会(☎226-3137)へ

登記相談(要予約)

日毎月第２・４火曜日13時～16時　※祝・休日、年末年始を除く　場三重県土地家屋調査士会館(河辺町)　内不動産(土地･建物)の調査、測量、表示登記、境界に関する相談
申三重県土地家屋調査士会(☎227-3616)へ

犯罪被害者相談

日毎週月～金曜日10時～16時　※祝･休日、年末年始を除く　場みえ犯罪被害者総合支援センター(栄町一丁目)　内犯罪の被害に遭った人や家族の相談　※電話相談(☎221-7830)や法律相談(予約制)などもあります。
問同センター(☎213-8211)

交通事故被害者支援センター相談員による交通事故相談(要予約)

と　き	内　容
毎月 第１木曜日	市本庁舎
毎月 第２月曜日	久居総合福祉会館２階 談話室１
毎月 第３金曜日	河芸ほほえみセンター２階 福祉団体活動支援室

いずれも13時～16時(祝・休日を除く)　定先各３人
申相談日の前日までに対話連携推進室(☎229-3105)へ

交通事故相談(面談、要予約)

日毎週火・金曜日　※相談時間はお問い合わせください。　場三重弁護士会館(中央)　内交通事故に関する相談
申三重弁護士会(☎228-2232)へ　※祝･休日、年末年始を除く

広報津
●毎月1日・16日発行
●編集・発行津市政策財務部広報課 〒514-8611 西丸之内23-1
☎229-3111 FAX229-3339
●印刷 寿印刷工業株式会社

市長コラム

市民の願いが生んだ高台防災公園

津市長　前葉泰幸

香良洲は、周囲を伊勢湾、雲出川と雲出古川に囲まれた三角州地帯です。多くが海抜２メートル以下で、巨大地震の大津波では全域に浸水の恐れがあります。緊急避難場所として津波避難ビルを約３千人分確保していますが、在住者5,125人全員の安全のためにも、避難場所の更なる拡充が急務です。住民の防災意識も高く、昨年４月には地元自治会から「高台の造成」の要望が提出され、９月には地域審議会から具体的に「町内の工業専用地域の利活用」により整備すべきとの提言もありました。

これを受け、香良洲町にある市有地に海抜10メートルの高台を造成し、防災公園として整備する構想を発表いたしました。3.6ヘクタール、津球場約３個分の190メートル四方の高台は車２千台ほどの駐車が可能で、香良洲の全2,006世帯が車で避難できる計算になります。防災倉庫を備え水や食料を備蓄し、上下水道、トイレなども整備します。平常時は海の見える公園として活用できます。

造成に必要な土は47万立方メートル、10トンダンプ７万８千台分という膨大な量になるため、公共事業から発生する盛土に適した良質な土砂を活用することにしました。河川のしゅんせつ、道路建設や治山・砂防事業などの公共工事から発生する土砂の処分を目的とした土地の確保は容易ではありません。そこで、現在も公共工事により発生した土砂の仮置き場として使われている市有地を、事業者の国や三重県に造成用盛土材の持込地として提供することで、河川しゅんせつ土砂などの円滑な利用と市有地の有効活用を図ることにしたのです。高台造成の費用を国や三重県からもご負担いただきコストを下げられるので、一石二鳥の計画であるといえましょう。

高台防災公園は市民のアイデアから生まれた全国的にもほとんど例のない構想です。完成予定の2021年度より早い4年後の2017年春には避難場所としての供用を始めます。一日でも早く安心して生活していただけるよう鋭意事業を進めてまいります。

「ＴＶ版市長コラム」では、前葉市長がこのテーマを語ります　HP 津市長コラム　検索

市長活動日記から

■津駅東西連絡線エレベーター乗降式あいさつ…３月16日

津駅の東西を結ぶ地下連絡通路の両側にエレベーターが完成し、津駅のバリアフリー化が大きく進展しました。高齢化を背景に、地域住民の皆さんが切望されていた施設であり、地元である南立誠地区自治会連合会の主催による式典を開いていただきました。

工事期間中、小学生の通学路確保など地域ぐるみでご協力いただき、地域の皆さんと一緒に完成させた施設であると思います。

これからも便利に安全にご利用いただけるよう、しっかり管理してまいります。

■広域農道整備事業中勢地区グリーンロード竣工式(白山町川口)…３月27日

グリーンロードは、昭和50年度に事業が着手され、芸濃町岩原から白山町二本木までの約20kmが平成4年に完成し、津市の中山間地域を縦断する道路として、地域経済の発展に大きく寄与してきました。今回、最終工区であった白山工区1.7kmの完成により、全線開通となり利便性がますます向上いたしました。グリーンロードに挟まれた白山町二本木と川口を結ぶ県道二本木御衣田線の早期整備については、引き続き三重県に対して働き掛けてまいります。

■香良洲お木曳き行事激励…３月30日・31日

香良洲お木曳き行事には、３日間で延べ１万８千人の皆さんにお出掛けいただきました。

20年に１度、香良洲神社の本殿を建て替える「式年遷座」の前年に行うお木曳き行事は、香良洲町の住民総出で守り継がれてきた伝統行事です。「音頭さん」と「曳き手」の方々が、心を合わせた見事な掛け合いを披露しながら、御用材を載せたお木曳き車を引き回すと、車軸と車輪がきしむ「わんなり」が響き、風情を感じるとともに、皆さんの心のつながりに深く感銘を受けました。

「市長活動日記」は津市ホームページでご覧になれます　HP 津市長活動日記　検索

●市財政収入の一部に寄与することを目的とし、表紙に広告を掲載しています。掲載している広告内容については、津市が保証しているものではありません。

消費生活センター特集

平成25年５月１日発行
市民交流課
☎229-3252 FAX227-8070

お気軽にご相談ください

津市消費生活センターでは、津市に在住、在勤、在学の消費者を対象に資格を持った相談員が相談に応じます。悪質商法による被害や商品事故の苦情など、消費生活に関する問題解決のための助言や各種情報の提供を行っています。万一、消費者トラブルに遭ったときには、一人で悩まず、津市消費生活センターに相談しましょう。

津市消費生活センター
☎229-3313　FAX229-3312
相談時間　月～金曜日(祝･休日､年末年始を除く)
受付時間　９時～12時、13時～16時
場　所　市本庁舎１階　市民交流課内

ご注意ください！ 悪質な健康食品の販売

最近、「以前、注文のあった健康食品をこれから送る」などと突然電話があり、申し込んだ覚えがないと断っているにもかかわらず、強引に健康食品の購入を迫られたなどの相談が多く寄せられています。中には、業者の威圧的な態度にやむなく商品の購入を承諾してしまう事例もありました。

業者は「以前申し込みがあった」などと消費者の記憶の曖昧さにつけ込んだり、「裁判をして損害賠償請求する」などと消費者に不安を与えたりして購入させようとします。

■過去３年間の相談件数と主な相談内容

年度	相談件数	主な相談内容
平成22年度	958件	インターネット情報サイトを利用した不当請求の相談
平成23年度	910件	劇場型の手口による投資など金融商品の相談
平成24年度	934件	自宅へ強引に送りつけられる健康食品などの相談

出前講座のご利用を

津市消費生活センターでは、消費者啓発の一環として出前講座を開催しています。職員または消費生活相談員が現地に出向き、パンフレットや映像を交えながら、悪質商法全般について市民の皆さんに分かりやすくお話しします。派遣費用は無料です。詳しくは津市消費生活センター(☎229-3313)へお問い合わせください。

知っていますか?クーリング・オフ

クーリング・オフの期間と対象

クーリング･オフは、契約した後、頭を冷やして冷静に考え直す時間を消費者に与え、一定期間内であれば無条件で契約を解除することができる制度です。クーリング・オフできる取り引きは主に右表のものです。

ただし、場合によってはクーリング・オフできない場合もありますので、詳しくは津市消費生活センターにお問い合わせください。

取り引き内容		期間
訪問販売	店舗外での訪問販売	原則 ８日間
訪問購入(今年２月から追加)	訪問して、家庭にある物品を買い取る契約	
電話勧誘販売	電話による勧誘がきっかけで結んだ契約	
特定継続的役務提供	エステ、語学教室、学習塾、家庭教師、パソコン教室、結婚相手紹介サービスなど	
連鎖販売取り引き	マルチ商法で契約した商品や権利など	原則 20日間
業務提供誘引販売取り引き	商品の購入を伴う契約	

※期間を過ぎてもクーリング・オフできる場合があります。

クーリング・オフ通知の書き方と注意点

○クーリング・オフは必ず書面で通知しましょう。
○クーリング・オフの書面は、簡易書留か特定記録郵便など記録が残るようにしましょう。
○契約時にクレジット契約も結んでいる場合は、信販会社にもクーリング・オフの書面を出しておきましょう。
○書面を作成したら、両面ともコピーを取って契約書や郵便の受領証などと一緒に大切に保管しておきましょう。

表面

□□□-□□□□

○ ○県○○市
○○番○○号

株式会社○○
代表者　○○様

裏面

契約解除通知書

契約日　平成○年○月○日
書面受領日　平成○年○月○日
商品名　○○○○○
契約金額　金○○○円
販売者名　株式会社○○

上記日付の契約を解除しますので、支払済の○○○円を直ちに返金してください。なお、商品は早急に引き取ってください。

平成○年○月○日
住所
氏名

消費者月間記念講演会

と　き　5月25日(土)13時～15時30分
ところ　津リージョンプラザお城ホール
内　容
○消費者月間ステージイベント
○森永卓郎さん(経済アナリスト)による講演「暮らしとお金の話 進む格差社会を賢く生きる」
○みえ・くらしのネットワーク会員によるパネル展示
定　員　600人
入場料　無料
申し込み　電話またはＥメールで三重県金融広報委員会(☎246-9002、✉shiruporuto-mie@za.ztv.ne.jp)へ
※託児サービス(無料)を希望する場合は電話でお問い合わせください。

森永卓郎さん